

有限会社岩崎牧場に対するシンジケート・ローン組成について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、有限会社岩崎牧場（本社 宮城県遠田郡涌谷町、代表取締役 岩崎 喜市、以下「当社」といいます。）に対して、当行を主幹事（アレンジャー）とするシンジケート・ローンを組成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後ともお取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

1. 案件概要

本シンジケート・ローンは、当社がギガファーム化に向けた大型設備投資として実施する最新鋭の搾乳ロボット導入、新牛舎の建設および乳牛の仕入資金に充当することを目的に組成したものです。

なお、今回の大型設備投資に際し、農林中央金庫からの財務基盤強化に向けた融資や当行と日本政策投資銀行が共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド」から資本的劣後ローンを調達するなど、経営安定化に向けた取組みについても併せて実施しております。

- (1) 契約 額：13億円
- (2) 契約 日：2021年3月1日
- (3) 契約 形態：実行可能期間付金銭消費貸借契約
- (4) 資金 使 途：設備資金および運転資金
- (5) アレンジャー 兼 エージェント：七十七銀行
- (6) 参加金融機関：七十七銀行、商工組合中央金庫、東北銀行（五十音順）

2. 当社概要

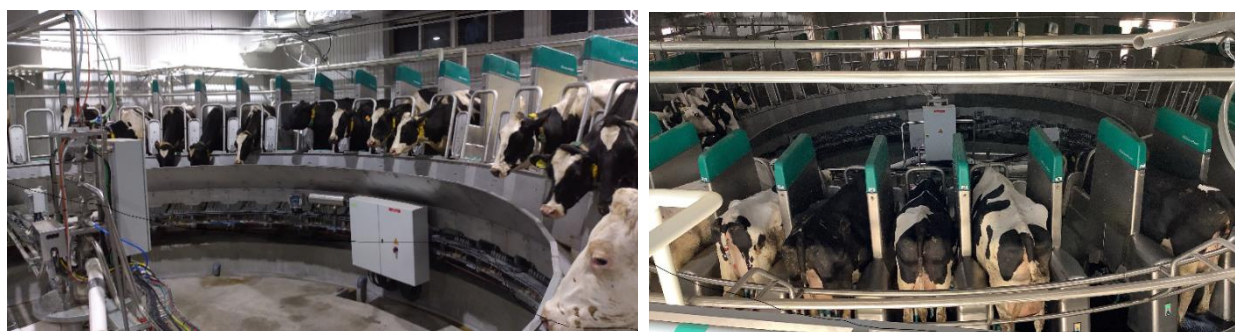
当社は、500頭以上の成牛を飼養する宮城県内で最大級の畜産場を有し、主に生乳を生産しております。宮城県内において、高齢化等による離農の増加を背景として生乳需給がひっ迫しているなかで、当社は、地域における生乳供給の安定化に貢献するために、年間で1万トン超の生乳を出荷するギガファーム規模への事業拡大を目指しております。

- (1) 代表取締役：岩崎 喜市
- (2) 本社所在地：宮城県遠田郡涌谷町成沢字古清水15番地
- (3) 設 立：2000年6月6日
- (4) 資 本 金：3,000万円
- (5) 事 業 内 容：酪農業

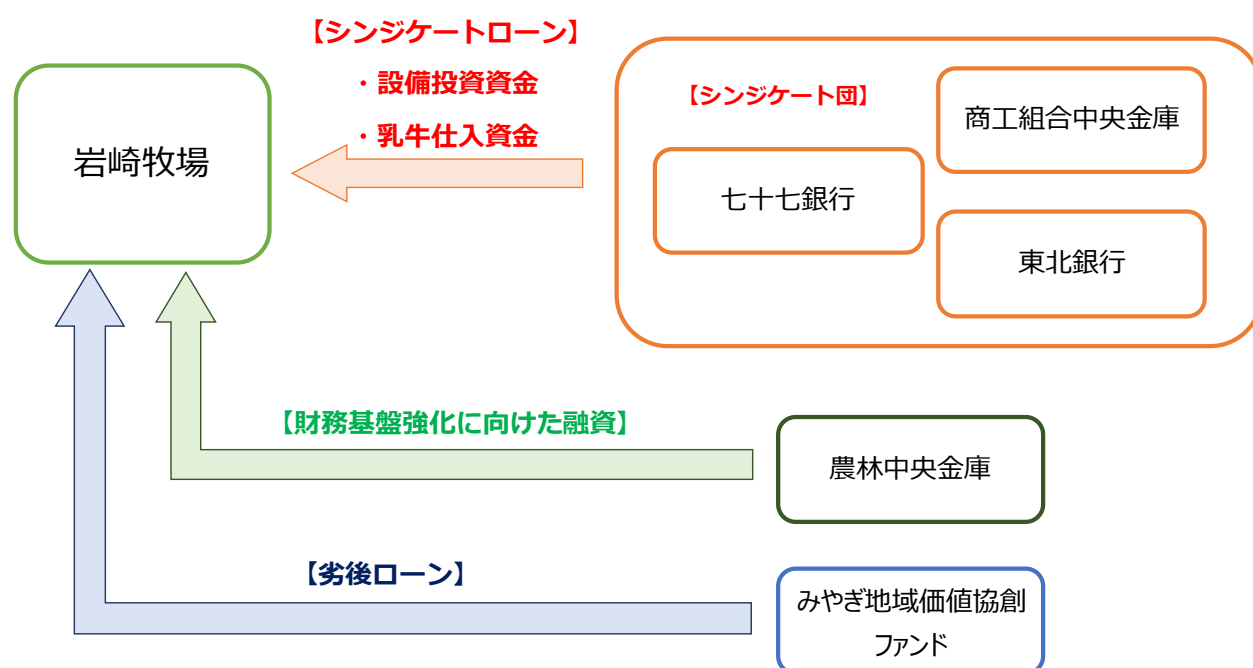
- 1 -



【搾乳ロボットの写真】



【支援体制イメージ図】



(参考) シンジケート・ローンについて

アレンジャーが中心となって融資条件を決定し、複数の金融機関でシンジケート団を組成して行う融資形態です。企業にとっては、同一の借入条件のもとで多数の金融機関との取引窓口が一本化されることにより、資金調達に伴う事務の簡素化、効率化が可能となります。

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以上